

Jaime Hayon

KUTANI CHOEMON

報道関係者各位

「上出長右衛門窯 x Jaime Hayon produced by 丸若屋」

第2弾 「FORMA CHOEMON」

2012年4月17日～21日 ミラノサローネ 出展

4月20日より国内発売開始



2010年秋、日本のものづくりをテーマに掲げる丸若屋の活動の中から、石川県の代表的な伝統工芸「九谷焼」の窯元と世界的なスペイン人デザイナーによるプロジェクト、『上出長右衛門窯 x Jaime Hayon produced by 丸若屋』が誕生しました。

そして、2012年4月、新たなコンセプト「FORMA CHOEMON」シリーズの発売を開始します。

(FORMA = フォルマ。スペイン語でフォルムの意味)

九谷焼の絵付や、前作の特徴ともいえる染付を、あえて削ぎ落とし、上出長右衛門窯の白い生地と金のアクセントで、ハイメ・アジョンによる美しいフォルムが際立つ新作です。外側はマットな仕上がりにで手に馴染みやすく、内側のみ釉薬で覆うことで食べものや茶渋が染みない利便性も追求しました。そして、第一作からのコンセプト「絆」を、より現実的なものにするために、盛りつけた料理が映えるシンプルさと購入しやすさで、日々の家族の食卓から おもてなしまで、食卓を豊かに演出します。白い磁器のキャンバスに自由に絵を描くように、使う人自身がお料理で器を楽しく彩ることが出来ます。

■ミラノサローネご案内

会場： SPAZIO HAYON (Jaime Hayonのエキシビジョン会場内)

Via Privata Giovanni Ventura 5 20134 Milano, Italy

会期： 2012年4月17日(火)～2012年4月22日(日) 10:00-20:00

プレビュー： 2012年4月18日(火) 9:00am-11:00pm

■販売のご案内

〈ISETAN JAPAN SENSES〉 伝統×現代 日常のテーブルシーン (4月20日の新発売に先駆けた特別販売)

2012年4月4日(水)～17日(火) 伊勢丹新宿店本館5階=ダイニングテコール

伊勢丹新宿店 東京都新宿区新宿3-14-1 TEL: 03-3352-1111 (代表)

西武渋谷店「FORMA CHOEMON」

2012年4月20日(金)～5月7日(月) 西武渋谷店B館8階 ギフトギャラリー

西武渋谷店 〒150-8330 東京都渋谷区宇田川町21-1 03-3462-0111 (代表)

商品価格、サイズのご案内

■FORMA CHOEMON

	FC-01 ぐい呑 Size:55×H56mm 定価(税込) ¥4,200		FC-07 醤油さし(受け皿付)鳥型 Size:65×H120mm/100cc 95×H10(受け皿) 定価(税込) ¥10,500
	FC-02 蓋付 小吸物 Size:60×H135 定価(税込) ¥7,875		FC-08 小鉢 木瓜型 Size:80×85×H40 定価(税込) ¥4,200
	FC-03 蓋物 深型 Size:85×H140 定価(税込) ¥8,400		FC-09 小付 丸 Size:70×H20 定価(税込) ¥4,200
	FC-04 徳利 ラッパ型 Size:60×H165/150cc 定価(税込) ¥6,825		FC-10 向付 鼻型 Size:110×155×H155 定価(税込) ¥5,250
	FC-05 急須 小 Size:125×H165(把手含む) 300cc 定価(税込) ¥22,050		FC-11 長皿 唇型 Size:265×100×H20 定価(税込) ¥5,775
	FC-06 湯呑 Size:75×H80 定価(税込) ¥5,250		

■上出長右衛門窯 x Jaime Hayon Produced by 丸若屋



写真左：盃（青、紺青、黄色、赤、紫）/サイズφ60 x H40mm、価格¥10,500.-

内側には瓢箪などの絵柄が施され、外側にはこれまでのシリーズにはなかったカラフルで美しい九谷ならではの九谷五彩の色絵が施されており、手描きならではの美しい表情を楽しむ事ができます。

写真右（左上：赤絵亀甲、左下；染付亀甲、右：朱巻）/サイズφ200 x H135mm、価格¥52,500.-

内側にはハイメ・アジョンが旧来の九谷焼からインスピレーションを得てデザインした瓢箪などの絵柄を、職人が忠実に再現しています。外側はサッカーボールのような亀甲文様、そしてストライプが非常に際立つ大鉢です。

略歴

【Jaime Hayon / ハイメ・アジョン】

1974年スペイン・マドリッド生まれ。若干23歳にしてベネトングループのデザインセンター『ファブリカ』のヘッドデザイナーに任命される。2005年の独立後は、自らを「アーティデザイナー」と称し、アートとデザインの領域を超えた活動を展開。リヤドロ、バカラ、スワロフスキー、カンペール、エスタブリッシュド&サンズ、moooi などのブランドから精力的に作品を発表し、現代を代表する若手クリエイターとして注目を集めている。

<http://www.hayonstudio.com/>



【上出長右衛門窯 / かみでちょうえもんがま】

1879年（明治12年）石川県能美郡寺井村（現・能美市寺井町）にて、九谷焼の窯元として創業。以来130年余り、先人の伝統を守り、昔ながらの手仕事で日々の食器から茶陶まで、一点一線丹誠を込めつつ、現代に至るまで伝統を守り続けている。彩り鮮やかな上絵付けと、深い発色の染付け、そして丈夫で美しい生地を真骨頂とする。

写真：上出長右衛門窯 五代目当主 上出雅彦

<http://www.choemon.com/>



【丸若屋 / まるわかや】

1979年東京都生まれの丸若裕俊（まるわか・ひろとし）が店主を務めるよろずや集団。「日本のものづくりはどこに向かうべきか」などの疑念に答えを示すべく、日本各地の職人や企業と協働し、“今あるべき日本のものづくり”をプロデュースする。代表作に『DESIGNTIDE 2009』で発表し話題を呼んだ伝統工芸・印傳（いんでん）の『otsuriki』iPhoneカバーなど

写真：丸若屋 店主 丸若裕俊

<http://www.maru-waka.com>



▼写真素材のご要望等、掲載・取材に関するお問合せ先▼

KUTANI CHOEMON 広報：株式会社ハウ

小池美紀 miki@how-pr.co.jp / 080-4067-1249

相沢美恵 mie@how-pr.co.jp

〒107-0062 港区南青山2-22-14 フォンテ青山401

Tel: 03-5414-6405 Fax:03-5414-6406

～4月15日～22日 ミラノ滞在中につき、メールもしくは携帯までお願いいたします～

▼写真素材のご要望等、掲載・取材に関するお問合せ先▼

『上出長右衛門窯 × Jaime Hayon produced by 丸若屋』

株式会社 丸若屋 Tel:03-6318-7431